

試合番号 : 459	試合会場 : 蓮田市総合市民体育館バルシー	観客数 : 785		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:08	試合時間 : 02:08		
主審 : 上總 向貴	副審 : 浅井 唯由			
埼玉上尾メディックス	通算 1勝 1敗 ポイント: 3	19 第1セット 25	デンソーエアリービーズ	通算 2勝 0敗 ポイント: 6
監督コメント たくさんのご声援ありがとうございました。結果は悔しいですが、メディックスの選手たちが終盤ファイトしてくれたことを嬉しく思います。3セット目終盤、雄叫びを上げながらアタックしてくるロザマリア選手にも、強い気持ちを持って立ち向かっていく選手たちを見て胸が熱くなりました。今日のゲームで味わった悔しさを、さらなる高みへ駆け上げるための活力にします。本日も多くのご支援とご声援をありがとうございました。	1	25 第2セット 23	3	監督コメント お互いにフレッシュなメンバーで対戦の中、1セット目はデンソーらしいハレーができました。しかし、2セット目以降、相手の粘り強いディフェンスに苦しめられ、うまくリズムを作れない状況でしたが、選手達は、とても我慢強くプレーし勝ちきることができたのは、価値ある1勝と感じます。来週以降もチーム一丸となり戦っていきます。
		28 第3セット 30		
		15 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート ホームの埼玉上尾メディックスと、2連勝中のデンソーエアリービーズの対戦。第1セット、序盤デンソーは野田のアタックで得点を重ねる。埼玉上尾は幅広い攻撃で応戦する。中盤デンソーは麻野のブロック、ロザマリアのアタックでリードする。埼玉上尾は権田のブロック、仁井田のアタックで追いつけるが、その後デンソーがリードを広げ最後は野田がアタックを決めて先取る。第2セットは埼玉上尾は山田のブロック、仁井田のアタックでリードする展開。中盤デンソーは野田の連続アタックで同点に追いつき、その後は一進一退の攻防が続く。最後は埼玉上尾・仁井田がアタックを決めてセットを取り返した。第3セット、序盤からお互いに点を取り合う展開が続く。中盤、埼玉上尾は仁井田のアタックとブロック、山田のアタックでリードする。デンソーはロザマリア、野田のアタックで応戦し、終盤に横田(紗)のブロックとアタックで追いつく。デュースに入り、デンソーがロザマリアのアタック、サービスエースでセットを取った。第4セット、スタートからデンソーは粘り強い攻守でリードする展開。埼玉上尾も粘り強い守りから攻撃を行うがデンソーの堅い守りに阻まれ得点を奪うことができず、最後はデンソー吉田がアタックを決め勝利した。				

試合番号 : 460	試合会場 : トッケイセキュリティ平塚総合体育館	観客数 : 1,588		
開始時間 : 14:05	終了時間 : 16:03	試合時間 : 01:58		
主審 : 渡部 菜保子	副審 : 新田 浩幸			
NECレッドロケッツ	通算 1勝 1敗 ポイント: 3	25 第1セット 19	日立Astemoリヴァーレ	通算 2勝 0敗 ポイント: 6
監督コメント 本日も応援ありがとうございました。自チームミスと被ブロックに苦しみ、自分たちのバレーボールを展開する時間帯が短くなってしまいました。また相手のレセプション返球率がスタートから高く、レセプションアタックをリズム良く通されてしまったことも敗戦の要因だと感じています。もう一度自分たちのクオリティを高く発揮できるように、明日に向けて準備していきたいと思えます。明日が今シーズン最後のホームゲームとなります。皆さんと喜びを分かち合えるよう戦いますので引き続き熱い応援をよろしくお願いいたします。	1	20 第2セット 25	3	監督コメント NECレッドロケッツのホームゲームの素晴らしい演出、環境の中でゲームできたことを嬉しく思う。またアウェイの中、最後まで勇気を持って攻め続けた選手を誇りたい。チャンピオンチームに対して自分たちのストロングポイントを出し続けることは難しかったが、選手同士でよく会話し打開策を自分達で導き出そうとトライする姿勢が素晴らしいと感じたと思う。次週はホームゲームになるので、少しでも成長しファン、サポーターの方々と勝利を分かちあえるよう頑張りたい。本日は応援ありがとうございました。
		22 第3セット 25		
		22 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート 第1セット序盤、室岡のサーブが効果的に決まりNECを引き離しにかかった。対するNECは島村のブロックやクイック、ドルーズのスバイクなどが決まり逆転に成功した。その後は一進一退の攻防が続いたが甲のブロックをきっかけに流れをつかんだNECが日立Astemoを寄せつけずセットを先取した。第2セットも序盤は日立Astemoがリードを広げた。流れを取り戻したいNECは佐藤の連続ブロックで同点に追いついた。中盤からはお互いに譲らない展開が続いたが、高間のブロックをきっかけに抜け出した日立Astemoが第2セットを奪い返した。第3セットはお互いに流れを譲らない展開となったが入澤のサービスエースをきっかけに流れをつかんだ日立Astemoはその後リードを広げていった。NECも粘りを見せたが、最後まで流れを渡さなかった日立Astemoが連取した。第4セット、開始直後から日立Astemoが好スタートを切った。なんとかNECは流れを取り戻したいが日立Astemoの入澤や高間のブロックが効果的に決まりさらにリードを広げていった。NECは粘り強いレシーブから佐藤や柳田のスバイクで徐々に点差を縮めていったが落ち着いた試合を最後まですることができた日立Astemoがこのセットも奪い勝利した。				

試合番号 : 461	試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	観客数 : 673		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:12	試合時間 : 02:12		
主審 : 城 智人	副審 : 長崎 有紗			
東レアローズ	通算 0勝 2敗 ポイント: 0	23 第1セット 25	トヨタ車体クインシース	通算 1勝 1敗 ポイント: 3
監督コメント 先週の反省からゲームの入りを意識して挑んだが、課題の残る内容だった。トヨタ車体クインシースのサーブで崩れ、レセプション、アタックの数字を上げることはできなかったが、ラリーに持ち込み得点する展開や、要所でブロックを使用するといった課題は達成できた。これからさらに失点、ミスが減らしていけるよう取り組んでいきます。本日も応援ありがとうございました。	1	16 第2セット 25	3	監督コメント 東レアローズとのゲームを3-1で勝つことができて非常にうれしく思います。またアウェイということで東レアローズのアグレッシブなプレーに押されるシーンがあり、第3セット以降苦しい展開であった。第4セット、吉永を入れディフェンス面で頑張ってくれ、粘り強く戦え勝つことができたのは本人にとってもよい経験になったと思う。残り試合も勝ちを目指しさらに成長できるようチーム一同頑張りますので応援よろしくお願いいたします。本日もありがとうございました。
		31 第3セット 29		
		20 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート 第1セット、強烈なサーブで東レアローズのレシーブを崩したトヨタ車体クインシースが得点を重ねるが、東レも吉川のスパイクなどで徐々に差を縮めていく。中盤、ミドルブロッカーを効果的に使った攻撃でトヨタ車体がゲームを優位に進め、東レも粘りのレシーブとブロックで1点差まで詰め寄るが、最後は長野のダイレクトアタックが決まりトヨタ車体がセットを先取する。第2セット、序盤はリベロ松岡の好守で東レがリードを広げるも、ハッパのサーブから6連続ポイント奪い、トヨタ車体が逆転に成功する。中盤も銅谷のサービスエースなどでリードを広げたトヨタ車体。なんとか追いついた東レはメンバーチェンジで真鍋、西川を投入し、流れを変えようとするが、最後までトヨタ車体の勢いを止めることができず、トヨタ車体がセットを連取した。第3セットは序盤からサイドアウトが続く一進一退の攻防となった。中盤、銅谷のサーブでトヨタ車体がリードするが、すぐさま島谷のバックアタックやサービスエースで逆転する。終盤、タナシの連続サービスエースで突き放した東レ。しかし、トヨタ車体も銅谷のライトからのアタックが連続で決まり同点に追いつく。どちらに転ぶか分からないシーソーゲームを制したのは最後までタナシのサーブで攻めた東レであった。第4セット、勢いに乗りた東レだったが、トヨタ車体がハッパの移動攻撃などで流れを渡さない。終盤までサイドアウトが続いた試合は、粘りのレシーブでボールを落とさないとトヨタ車体が3連続ポイントで均衡を破る。対する東レも島谷のスパイクで食らいつくも、最後まで安定したブロックとレシーブで試合を優位に進めたトヨタ車体がセットカウント3-1でV Cup初勝利を収めた。				

試合番号 : 462	試合会場 : 宮崎市総合体育館	観客数 : 894		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:15	試合時間 : 02:15		
主審 : 林 淳一	副審 : 富田 博一			
JTマーヴェラス	通算 2勝 0敗 ポイント: 5	25 第1セット 16	久光スプリングス	通算 1勝 1敗 ポイント: 3
監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。今シーズン最後のホームゲームで応援してくださるファンの皆様には最高のパフォーマンスをお見せしようと意気込んで今日の試合に臨みました。非常に力強いゲームでしたがスタートから出た選手、途中から出た選手の、全員が勝つ切れたことが良かったと思います。これもファンの皆様の熱い声援のおかげです。明日の試合もしっかりと勝ち切るように、これからの時間を有効に使って全員でいい準備をしていきたいと思えます。引き続き熱い応援をよろしくお願いいたします。	3	23 第2セット 25	2	監督コメント 試合の前半はJTの良いサーブに苦しめられ、サーブレシーブで直接失点が多かったが、セットを重ねる毎に修正することができました。また、試合の中で流れを引き寄せるようなプレーも多くありました。最後点数を取りたいところで、点数を取りきることができず、相手のバレーを展開されたことが今日の敗因だと感じました。本日もたくさんの応援ありがとうございました。引き続き応援をよろしくお願いいたします。
		25 第3セット 16		
		24 第4セット 26		
		15 第5セット 9		
要約レポート 第1セット序盤、JTマーヴェラスは、小山のサービスエースで流れを掴みリードする。一方、久光スプリングスは北窓、吉武のアタックで得点し、反撃するも及ばずJTが先取した。第2セット、JTは宮部、久光は北窓を中心とした攻防により接戦となった。中盤以降、久光は吉武、中川の活躍によりJTの追撃を振り切りこのセットを奪い返した。第3セット、JT宮部がアタックと破壊力抜群のサーブで相手を崩し、大きくリードを広げる。一方、久光は中川、北窓、吉武を中心に反撃をするも、最後はJT宮部のブロックとアタックで、セットを取り返した。第4セット、久光は吉武、カムランマーク、北窓らの攻撃により終盤リードし、優位に進めた。JTは宮部、高橋らが反撃するも一歩及ばず、久光がこのセットを取りフルセットに持ち込んだ。第5セット、JT小川、西川のブロックによりリードを奪う。両チームともに選手交代で流れを掴もうとするが、一進一退のゲーム展開となる。最後は、JT東の巧みなトスワークにより、宮部の連続アタックが決まり、JTがフルセットの接戦に勝利した。				